

フランスにおける 日本マンガの受容過程

—国際調査の現場から—

JETRO(日本貿易振興機構)パリセンターに長く勤務し、欧州における日本コンテンツ輸出入状況調査主査として目覚ましい活動を続けられてきた豊永真美さんをお迎えて、とくにフランスおよび欧州における日本のマンガ・アニメの受容過程について、現場からのお話をうかがいます。日本のコンテンツ政策の現状と課題について、国際的なコンテンツの輸出入の現場に深くかかわってこられた方ならではの、具体的なお話を伺えるチャンスです。質疑応答の時間も長くとる予定です。

日時：7月13日(土) 16:00~18:00
会場：中野キャンパス 高層棟3階 304教室
講師：豊永真美氏
(元ジェトロ コンテンツ輸出入状況調査主査)



講師紹介：
豊永真美(とよなが まみ)



1985年、慶應義塾大学経済学部卒。同年から、ジェトロ(日本貿易振興機構)勤務。97年慶應義塾大学商学研究科博士課程単位取得退学。04-08年ジェトロパリセンター勤務。コンテンツ輸出入状況調査主査として、欧州における日本コンテンツ輸出入状況の現場調査に携わる。13年ジェトロ退職、グリー株式会社に入社。グリーでは、経営基盤本部・政策企画部に所属。官公庁や他団体とのパイプ役を担っている。

主な著作：『日本のポップパワー』(共著 日本経済新聞社)、『デジタルコンテンツ白書2005年』(共著 財団法人デジタルコンテンツ協会)

コーディネーター：藤本由香里准教授

学部生・一般の方の受講も可(予約不要)
お問合せ：中野教務事務室 TEL03-5343-8039